

株式会社 共進



長野県
諏訪市中洲4650

代表者
五味 和人

1962年(昭和37年)設立
TEL 0266-52-5030

<http://www.kyoshin-h.com/>

独自のカシメ接合技術によりソレノイド鉄芯の製造コストを大幅削減

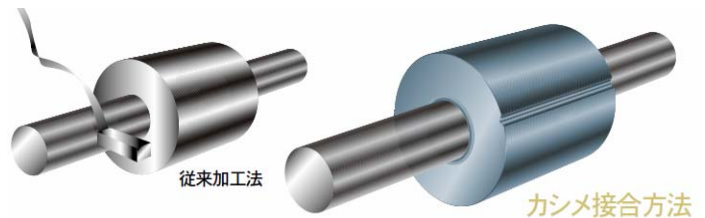
プレス加工や切削加工により成形されてきたソレノイド鉄芯を、独自のカシメ接合技術を用いることにより製造コスト、製造時間の大幅削減を実現。

独自のコストダウン工法

同社は、コイルの一種で、電磁力で芯を直線的に動かす機構「ソレノイド」に使用する鉄芯製造を主力事業としている。太さが異なる鉄芯と、それにはめ込む筒状の軟鉄材を組み合わせたもので、自動車のトランスミッション機構の制御弁などに組み込まれている。従来は一つの金属塊からの切削により所定の形状に加工していたが、同社は、複数及び異質の部材を独自のカシメ接合技術により製造。大幅な製造コストの削減と製造時間の短縮を実現した。

海外でも高い評価

ソレノイド鉄芯の製造業者として蓄積した技術や特許保有の優位性を生かし、注文を上回る品質・低コストの製品を試作、提案。国内自動車メーカーで採用が拡大しているほか、その高い信頼性から海外の自動車部品メーカーからも注目を浴び、受注を伸ばしている。



従来の各種接合法にない「カシメ接合法」

高まる需要

現在同社のソレノイド鉄芯は自動車部品に数多く採用されているが、より高い剛性が求められる建機向け油圧機器部品の製造も開始しており、今後は産業用機械や家電製品の部品としての採用が期待されている。



「カシメ接合法」及び切削加工による
高品質・低コスト製品の数々